



「～いのちを考えるシンポジウム～」  
人と家畜、そしてウイルス 現在&未来

- 日時：2016年（平成28年）8月22日（月）  
13時～16時
- 場所：九州産業大学 1号館 S201 教室  
福岡市東区松香台 2-3-1
- 主催：福岡県獣医師会
- 後援：福岡県・福岡県教育委員会、福岡市
- 入場無料

最近、ジカ熱やエボラ出血熱など、恐ろしいような病気が新聞などで報道されることが、多くなってきました。

また、日本でも口蹄疫や鳥インフルエンザが、牛や鶏に発生して、私たち「人」の暮らしや地域に大きな被害を与えました。

このような聞きなれない病気は、「人」には感染しないのでしょうか？ また、発生した時に、なぜ、感染していない健康な牛や鶏まで殺さなければいけないのでしょうか？

一方、近頃、田舎などで見かける「ヤギ」や「鶏」などの家畜についても、病気は大丈夫でしょうか？

福岡県獣医師会は、8月のアジア・大洋州畜産学会議（福岡市）の開催に合わせ、人と動物、そして、病原体との関係を解りやすく解説するシンポジウムを開催します。

ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。

○内容

- 13:00 開会の挨拶（山内 伸彦 九州大学准教授）  
主催者挨拶（草場 治雄 福岡県獣医師会長）
- 13:10 口蹄疫は、なぜ恐ろしいのか？  
講師：伏見 啓二（農林水産省動物検疫所門司支所長）
- 13:30 鳥インフルエンザは、人に感染しないの？  
講師：夏秋 須美子（福岡県農林水産部畜産課）
- 13:50 ヤギなど懐かしい家畜の役割と病気  
講師：長野 正弘（福岡県中央家畜保健衛生所）
- 14:10 獣医師と医師の連携による「動物」も「人」も健康づくり  
講師：草場 治雄（福岡県獣医師会長）
- 14:50 パネルディスカッション  
コーディネーター：今村 和彦（福岡県農林水産部 食の安全・地産地消課）
- 15:35 ・狂犬病ワクチン推進の啓発  
・第2回世界獣医師会-世界医師会“One Health”に関する国際会議と動物愛護デーの紹介
- 15:55 閉会の挨拶 平山 一人（福岡県獣医師会副会長）

○ロビー、エントランスでの関連情報展示も行います！